

令和2年度「水力発電に係る人材育成のための研修会(一般コース)」 に係る動画配信について

令和2年11月10日
一般社団法人 電力土木技術協会

経済産業省のエネルギー政策において、再生可能エネルギーの開発・導入は喫緊の課題とされていますが、水力発電の分野に関しては、開発に携わってきた技術者の大量退職により、絶対的な技術者不足と、その技術継承とが懸念されているところです。

一般財団法人新エネルギー財団から受託している「令和2年度水力発電の導入促進のための事業費補助金(水力発電事業性評価等支援事業)のうち人材育成等を行う事業」においては、有望と目される開発地点について、概略計画の策定、主要工作物の設計に関する知識や維持管理及び保守作業に配慮した設計のポイント並びに事業性評価が実行できる技術者の育成を図ることを目標に所要の研修を実施しています。

本動画は、人材育成研修会に係る各研修コースの内容を紹介するため、本年度実施した研修会について収録したものを編集し限定公開するものです。

水力開発に関心のある方、起業を検討しておられる方にとって、参考になるものと考えておりますので、多数の皆様のご視聴をお待ちしています。

記

【実施要領】

I 動画の内容

本年度実施した研修会の内、以下の4コースを収録し編集作業が終了した動画を、随時配信サイトにアップロードします。

コース名	研修会場	開催期間	備考
一般コース	福島会場	令和2年9月28日～令和2年10月1日	
計画コース	三島会場	令和2年11月30日～令和2年12月4日	
設計Iコース	高崎会場	令和2年11月9日～令和2年11月13日	
設計IIコース	秋田会場	令和2年10月19日～令和2年10月22日	

※研修の概要は、参考資料「研修ガイド」をご参照下さい。

II 対象者

水力発電関係事業者、地方自治体、電力会社、コンサルタント、その他水力発電事業に関心のある方

Ⅲ アカウント運用ポリシー

情報発信を行うために、YouTube（ユーチューブ）を運用します。

ご利用になる場合は、以下の項目に同意したものとみなします。

(1) 運営について

- ① ソーシャルメディアサービス名：YouTube 「限定公開」
- ② 運営内容：人材育成研修会に係る各研修コースの内容を紹介することを目的としています。原則として動画の配信のみを行い、動画に対するコメントなどの投稿は停止し運用します。
- ③ 配信期間：各公開日から令和3年1月29日まで(申込締め切り:1月22日)
なお、予告なく運営を終了し、または削除される場合があります。

(2) 免責事項について

当サイトの利用により利用者が損害をうけたとしても、当方はその損害に対していかなる責任も負わず、損害賠償をする義務はないものとします。また、利用者が当サイトの利用により第三者に対して損害を与えた場合も、当方はいかなる責任も負うものではありません。また、YouTube のシステム運用状況や YouTube のご利用方法ならびに技術的なご質問等に関してはお答えすることはできません。

(3) その他

本運用ポリシーは予告なく変更する場合があります。

Ⅳ 申込方法

- (1) 一般社団法人 電力土木技術協会 HP「行事・イベント案内欄」の Web 上から、専用フォームに必要事項をご記入のうえお申込みください。(URL: <http://jepoc.or.jp>)
後日、視聴用 URL を記載した「限定公開動画配信リスト」を送信します。
- (2) 各コース別に編集作業が終了した動画リストを、随時当協会 HP に掲載します。
視聴申込は各コース毎にお願い致します。

※視聴用 URL を記載した「限定公開動画配信リスト」は、本人様限りでご利用ください。

Ⅴ ご留意事項

- (1) 配信画面に表示される企業広告と当方は一切関係ありません。
- (2) 法令上、無断で複製・転用することはできません。

(お問い合わせ先)

〒105-0011 東京都港区芝公園 2 丁目 8-2 小貝ビル 4F
一般社団法人電力土木技術協会
電話 03-3432-8905
FAX 03-3435-1778
URL <http://jepoc.or.jp>
担当：人材育成研修 担当

2021/01/12 現在

限定公開動画配信リスト【一般コース】

NO	講義テーマ		時間
1	水力発電概論	本研修の概要	1時間18分15秒
2	概略計画(実習部分を除く)	・計画策定手順 ・最適規模の検討 他	30分21秒
3	環境保全1	・環境影響評価 ・環境保全対策	36分10秒
4	環境保全2	・地域環境保全例	37分51秒
5	地形・地質	・基礎知識 ・中小水力開発に係る地形,地質調査	1時間15分5秒
6	関係法令・手続き(森林法)	・森林法 ・保安林 他	24分58秒
7	関係法令・手続き(電力事業法・河川法)	・電気事業法、河川法	36分59秒
8	土木設備の設計	・取水ダム ・水路 ・水圧管路 他	36分23秒
9	水力発電に係る電気技術	・水車,発電機,保護装置等の概要 ・電力系統,運用,系統連系	1時間56分6秒
10	開発事例1	・東北電力株の開発事例(飯野発電所)	42分14秒
11	概略計画(実習あり)	・机上検討 ・現地踏査 他	59分27秒
12	事業性評価(1)	・工事費積算	58分5秒
13	開発事例2	・福島県再生可能エネルギーの取組	24分30秒
14	水力開発のポイント	・水力発電の価値および開発の隘路 ・水力発電の地域貢献事例 他	1時間14分44秒
15	事例の紹介	庭坂発電所設備概要 他	1時間1分37秒

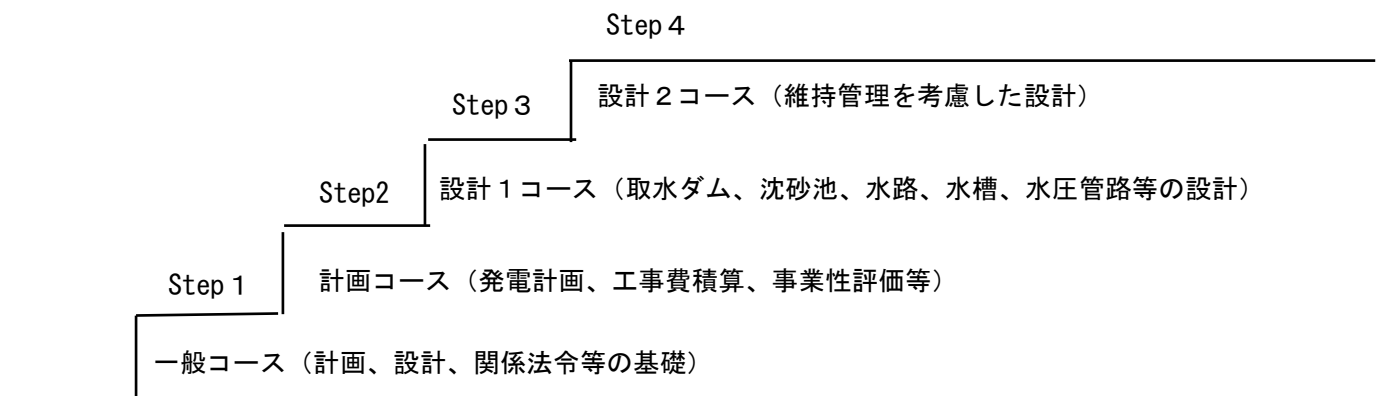
研修ガイド

本研修は、「一般コース」と「専門コース」から構成されており、「専門コース」は更に「計画」及び「設計1」、「設計2」とに分かれています。平成28年度～令和元年度までに、全国で延べ843名の方が受講されています。

「一般コース」は、水力発電にあまりなじみのなかった方であっても、基本的事項は全て理解頂けるよう水力発電の原理、用語、施設の構成から計画・設計の基礎及び事業性評価までを網羅しておりますので、これから水力発電事業に取り組んでみたいと考えている方はもちろん、教育・金融関係の方にとっても役立つものと考えております。

更に、自らが水力発電所の計画や設計を行ってみたい方、あるいはコンサルタント等に外注する際の案件管理上の参考にしたい方などについては、「専門コース」を御勧めいたします。「計画コース」には、自分自身で発電計画を策定したり、またその事業性評価も演習として組み入れております。また、「設計1・2」のコースでは、各主要施設の設計に係る基本的な解析・計算法についても演習して頂きます。これらのコースは講義の内容もやや高度なものとなっておりますが、研修担当者による支援やグループ（経験の多寡に応じて編成）における相互協力等が奏功し、いままでに脱落した方は皆無です。

皆様方の御参加をお待ちしております。



注）上図は、Step 1 から Step 4 まで順番に受講を必要とするということではありません。一般コースの受講者若しくは同等の経験を有する方及び水力発電に係る業務経験や基礎的技術力を有する方なら、計画コース又は設計（1・2）コースのいずれでも受講できます。